



“山の^{たの}ある人生”を愉しもう

2020年 秋のオンライン講座の ご案内

自宅にいながら、山や自然の様子を感じられる講座です。ご興味のある講座が見つかりましたら、幸いです。智頭の秋は、紅葉美しく、芦津溪谷、天木森林セラピーロード等、おすすめの場所が様々あります。

受講費：無料(インターネットの通信料等がかかる場合がありますので、WiFi接続をおすすめします)
要申込：前日までにホームページ講座情報の申込みフォームからお願いします。
参加方法：ご自宅で、パソコン、タブレット、スマートフォンを使用して参加できます。
Zoomアプリを活用します。詳細はお申込み者にお伝えします(チラシ裏面もご覧ください)。



11/7
(土)

山暮らしの楽しみ方(2) 牛島先生のきのこワールド ～見分け方・智頭のきのこ～

11/7(土)14:00～15:30頃(開場13:50～)
講師：牛島秀爾氏((一財)日本きのこセンター菌茸研究所)
対象：きのこ、山歩き、自然、樹木、植物が好きな方
要申込み：前日11/6(金)まで

毎年好評のきのこ講座、今年はオンラインで奥深い世界をお伝えします。「これ食べられる？ 食べられない？」と迷うきのこの見分け方や「智頭のきのこ」情報、様々な場所で見つかるきのこの話をご一緒に楽しみましょう。



11/21
(土)

おうちで山カフェ・オンライン 山のなんでも相談所

11/21(土)14:00～15:00頃(開場13:50～)
ナビゲーター：山本福壽塾長
対象：山、間伐、自然、森林に関心のある方。今後子どもたちにどのように託そうか考えている方。山を持つことに興味のある方
要申込み：前日11/20(金)まで

山の手入れ、管理、計画、運用等について、山の話なら何でも、「こういう話をどこで話せばいいの？」と思われることを一緒にお話ししませんか？
(写真：地域の小学校授業でのスギ苗木の植栽の様子)



12/5
(土)

山の精神世界 ～田の神・山の神とは？～

12/5(土)14:00～15:30頃(開場13:50～)
講師：山本福壽塾長
対象：山、自然、植物、暮らし文化に興味のある方
要申込み：前日12/4(金)まで

みなさまは、「田の神」「山の神」という言葉を、身近な生活の中で、お聴きになられたことがありますか？山村での暮らし・文化を理解するために、この機会に、地域の信仰や行事、慣習についてお話しできましたら、みなさまからのお話もお待ちしています。
(写真：鳥取大学教育研究林「蒜山の森」に祀られている山の神)



12/19
(土)

おうちで山カフェ・オンライン 山の遊び～昔と今～

12/19(土)14:00～15:00頃(開場13:50～)
ナビゲーター：山本福壽塾長
対象：自然体験、野外活動、クラフト、手作りが好きな方
要申込み：前日12/18(金)まで

「山の遊び」と聞いて思い浮かぶことはどんなことでしょうか？子どもの頃に山でしていた懐かしい話、今の子どもたちがしていること、山での様々なアクティビティについて、みなさまでお話ししてみませんか？体験談をお待ちしています。
(写真：桑の実取り)

～「智頭の山人塾」活動紹介とご案内・智頭の山との関わり～

今、みなさまが「知りたい」「してみたい」と思われることはありますか？山や自然についてでしたら、「智頭の山人塾」がお手伝いできることがあります。

「智頭の山人塾」とは？

「杣塾(そまじゅく)」(代表 山本福壽)が智頭町の旧山形小学校を拠点に運営する教育事業です。「杣」とは林業を行っている山、そこで働く山人、さらに伐りだされた材木も含める広い意味を持った言葉です。

始めたきっかけは？

2016年5月「地方創生事業」として、「林業を学びたい」「里山で暮らしたい」と考える方にとって必要な技術や情報の講義や野外実習と、多くの方々に四季折々の山の楽しさを感じていただけるように、美しい自然の中を歩きながら、樹木の名前や特徴を学び、山菜やきのこを味わうなどの気軽に参加できるプログラムを提供できるように始めました。智頭町は今年3月「智頭の山と暮らしの未来ビジョン」を作成し、地域の持続性を考え、山林と人の暮らしや産業との調和、人材育成を目指しており、「智頭の山人塾」は今年度から同町の「山と暮らしの人づくり事業」の補助事業になり、「木の宿場」「智頭ノ森ノ学舎」と連携しながら活動をしています。

活動内容は？

講座(講義・野外実習)、山カフェ、出前講座を開催しています。身近な話題から専門的な内容の「講座」、交流の場としてお茶と話とミニ講義を楽しむ「山カフェ」、「出前講座」では町内の公民館・小学校・高校・福祉施設等に出かけて樹木や林業の話をしたり、森のようちえん・いのちねピクニック・森林セラピーガイドの方々に森林散策をしながらの解説も実施。「出前講座」を希望される団体は、メールでご連絡ください。質問・疑問を大事に考え、子どもたちの科学の芽が育つことも願って「キッズ山人塾」も開催。旧山形小には「智頭の山人塾文庫」を設け、森林に関する図鑑や専門書を公開、講座時には智頭図書館の方に関連書籍の展示協力をしていただくこともあります。

テーマは？

山のことならなんでも。安全講習や薪割り、樹育、木育、火育、森林の育成・利用・保全・生態学、建築における木の使い方、海外の森林事情、山菜・野草の食薬毒、きのこの分類利用、昆虫、竹林の活用法、山村の歴史や生活文化史、病虫害(ナラ枯れ・マツ枯れ)、獣害対策、ジビエ、桜並木の樹勢回復等。みなさまも、日々の暮らしの中で「こんな話を聴いてみたい」「相談したい」と思われることはありませんか？庭の植木の手入れや、山の恵みを活かした食(とちもち・柿の葉寿司等)、親の代から譲り受けた山の手入れと活用、アウトドアに活かせる技術、防災、安全対策…。そのどれもが「智頭の山人塾」で語り合えるテーマになります。ご要望をお知らせいただけましたら、企画を考えてみます。

講師とスタッフは？

講師は、塾長の他、地域の方々、鳥取大学・(一財)日本きのこセンター菌茸研究所・鳥取県林業試験場からもお招きします。塾長の山本福壽は岐阜県関ヶ原町の「杣」の家で育ち、山仕事(枝打ち等)の経験があり、専門は造林学で、鳥取大学の教授を務め、樹木医の育成にも携わり、海外での研究はアメリカで湿地林樹木の生理、ベトナムで沈香、オマーンで乳香、スーダンでアラビアガム、中国で砂漠緑化について。スタッフは全員で15名。初年度受講生が多く、百人委員会メンバー/林業・農業従事者/樹木医/木地師/森林セラピーのガイド/地域おこし協力隊/音楽家/デザイナー/民泊経営者/登山家/狩猟免許保持者/看護師等の多彩な仕事や活動、子育て・介護の経験を活かし、講座の企画・運営・サポート、講師を務めることもあります。

参加できる人は？

子どもから大人まで、興味のある方なら、どなたでも。いつからでも始めることができます。生涯学習のように、マイペースで、楽しみながら学び続ける方々を応援しています。

参加後のメリットは？

自然の知識と興味が増え、山や木の話と一緒にできる仲間ができます。木に関わる仕事、樹木医、森林インストラクターを目指されている方々、智頭に移り住まれた方、検討中の方々のご参加もあり、山や智頭の自然・暮らしの魅力を再発見するきっかけや窓口になることができるとも考えています。受講後には「知らないうちに教養がついていた」「智頭の山を歩きたくなった」「とても楽しいあつという間の時間でした」等の感想をいただいております。実際に、林業を仕事に選ばれ、暮らしに変化のあった方もいらっしゃいます。

参加費は？

今年度末までの講座・山カフェは無料ですので、この機会にどうぞ(有料講座「森林と樹木のサイエンスシリーズ」は定員に達し、受付終了)。

新型コロナウイルス感染症への対策は？

昨年度末から、ご自宅で受講いただけるオンライン講座に切り替え、学びの歩みをとめることなく続けています。他県からの参加も増え、新しい交流も始まっています。集まってできる講座の再開も前向き検討中ですが、今しばらくオンラインで開催をします。ご参加お待ちしております。お尋ねになられたいことがありましたら、メールを通じてですが、いつでもお気軽にどうぞ。

オンライン講座とは？

インターネットを利用して配信・聴講できる講座です。ご自宅のパソコン、スマートフォン、タブレットで参加できます。画面で講師の顔と資料を見ながら講義を聴き、質問もできます。参加者の画面表示・非表示は自分で選択可能で、ラジオのように気軽に聴くこと

ができます。参加者側からのメリットは①移動時間を気にしないでいい②家族と一緒に聴ける③途中参加・退出も自由④家事をしながらでも聴ける⑤急な欠席の場合も連絡不要。子育て中の方にもおすすめです。

オンライン参加はむずかしい？

初参加の時は設定が必要ですが、次からの操作は簡単になりますので、ご興味のある講座が見つかりましたら、サポートもしていますので、第一歩を一緒にはじめてみませんか？「オンラインは、ハードルが高い…」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。スタッフもはじめる前は、そう思っていたが、昨年度末に室内でも野外でも講座が出来なくなり、予定を延期や中止に決めた後、「なんとか講座をお届けできる方法は？」と話し合い、以前からオンラインを活用していたスタッフからの勧めもあり、「自宅から受講できる方法があるなら、チャレンジしてみよう」と準備をはじめました。最近はオンライン講座に「慣れてきた」というお声もあり、講座終了後に、画面越しに手をふってくださる方々もいらっしゃって、「次はどんな講座が喜ばれるかな」と思っています。現在は学校教育やイベントでも活用され、今後も普及が考えられますので、当塾講座を通じた体験もおすすめです。

参加方法は？

お申込みはホームページの講座情報の申込みフォームから受付していますが、サポートを希望される方は、メールでお気軽にご連絡ください。受付後の自動返信メールで、参加に必要な情報<招待URL、ミーティングID、パスワード>と操作方法をお伝えします。初参加時の基本作業は①招待URLをクリックし、Zoom(ズーム)アプリをダウンロード、②ミーティングIDとパスワードを入力③参加者名を入力。音声と画像のON・OFFは選択できます。

講座情報を知るには？

ホームページ、Facebook、智頭町内では告知端末等でお知らせしています。ホームページでは<講座スケジュール><過去の講座資料><塾長コラム>をご覧ください。<塾長コラム>のタイトルは「スギと日本人」「クマとドングリ」「獣害とジビエ」「因州黄蓮」「世界の林業」「地球環境と林業」「智頭の縄文文化(智頭枕田遺跡)」「鳥取の天然スギ林が危ない」等、また平成30年7月豪雨時の智頭の山・川の状況、桜土手のサクラ流失等の地域の記録も掲載。先日、講座にお申込みの方が「もっと前に、この塾のことを知りたかったです!」と書いてくださり、とてもありがたく感じています。

みなさまへのメッセージ

これからの私たちの身の回りの自然や山はどうなっていくのでしょうか？子どもたち世代のために、今、伝えるべきこと、知っておいた方がいいこと、できることは何でしょうか？智頭には林業と共に歩んできた歴史があり、身近な方々の体験の中に、今では貴重なことがたくさんあります。時代と共に暮らしや風景が変わりゆく中で、そういうお話をみなさまと一緒にお聴きしたい」「つなげていきたい」と思っています。昨年度には「智頭の山の仕事師たち 智頭林業の聞き書き」が出版されましたが、お読みになれましたか？おすすめの一冊です。聞き書きに携わったスタッフから体験談を聴き、智頭の林業、地域の暮らしを支えて来られた大先輩方お一人お一人のご経験が、今につながる大事なことと感じています。山には、おもしろいこと、楽しいことがたくさんあります。講座で山や自然の情報をお伝えしながら、ほっとリラックスしていただけるひとときをお届けできればという気持ちで毎回取り組んでいます。次は、みなさまのご参加・お話をお待ちしております。ご家族一緒の参加も大歓迎です。

智頭の山人塾 事務局

〒689-1415
鳥取県八頭郡智頭町郷原238 旧山形小学校
HP:https://yamahito-juku.com
Eメール:office@yamahito-juku.com

